

## 1. みのお市民活動センター指定管理にかかわる事業

### 1) 情報収集及び提供に関すること

#### ① 情報収集・提供

##### I. 市民活動データベース・ホームページ管理運営



みのお市民活動センターホームページを管理・運営し、市民活動センターの事業をはじめ、市民活動に関する情報提供及び市内のイベント等の広報支援を行った。

〔年間アクセス総数〕 2014年度： 10,568件  
 (2013年度： 10,954件)

※データ掲出元: Google Analytics

##### II. 専門的情報収集

#### A) 視察・見学受け入れ

日	視察・見学者
5月14日(水)	三郷市(市議会議員6人、事務局2人)
3月19日(木)	名張市(地域部地域経営室3人、市民活動支援センター1人)

全2件(2013年度6件)

##### III. 人材バンク事業

NPOにサポーター(ボランティア)として関わってみたい市民の方の登録を受け付け、随時紹介を行った。登録時期に応じて、サポーター情報誌の紹介や、イベントなどのサポーターとして紹介した。登録後は自主事業とも連動させ、隔週の割合で「サポーターニュース」を配信している。

また、NPO法人暮らしづくりネットワーク北芝が発行している地域通貨「まーぶ」を活用して、小学生から高校生までの子どもたちを対象にサポーターも募り、NPOフェスタや自主事業に参加協力してもらった。

#### 《サポーターの主な協力内容》

- ・NPOフェスタ: 準備、当日受付、記録、チラシ配布、出展団体のサポート
- ・防災ラジオドラマ: 声の出演
- ・日蘭学生・市民フォーラム: フォーラム内容の通訳
- ・まんどろ火祭り: たいまつ作り など

## ② ニュースレター(みのお市民活動センターニュース)

みのお市民活動支援金の交付結果、NPOフェスタ等センター事業の報告・告知を中心に紙面を作成。5年間の指定期間の最終年度にあたる本年度の最終号では、支援金の5年間の記事をまとめた記事も掲載した。



- ◆回数 3回(40号～42号)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 A4版カラー 4ページ
- ◆配布先 箕面市内公共施設、市内NPO、各地NPO支援センターなど

《各号の内容》 ※直近のセンター事業報告、助成金情報は毎号掲載

	発行日	頁数	主な内容
No.40	9月15日	4	〈Topic〉みのおNPOフェスタ、今年も開催します。 〈ニュース〉夢の実支援金平成26年度前期募集報告 〈NPO紹介〉高齢者が集う地域の居場所『さくら通りカフェ』 〈救急箱〉共感でつながる!! facebook活用のコツ
No.41	1月30日	4	〈Topic〉みのおNPOフェスタ2014～笑顔ひろがる すてきなまちに～ オープニングイベント、部屋利用企画、クロージングフォーラム 〈ニュース〉キッズフェスタinみのおNPOフェスタ 〈ニュース〉夢の実支援金平成26年度後期募集報告 〈救急箱〉NPO法人運営で知っておきたい 事務あれこれ
No.42	3月31日	4	〈Topic〉夢の実支援金(みのお市民活動支援金)の5年間 〈ニュース〉夢の実支援金平成27年度(2015年度)募集 〈ニュース〉箕面市市民活動団体実態調査(アンケート) 〈ニュース〉みのお市民活動センターの外部評価 〈救急箱〉おさえておきたい会計管理の考え方

## ③ NPOサポーター情報誌



- ◆回数 2回(①:2014年8月発行、②:2015年3月発行)
- ◆部数 各1,000部
- ◆体裁 A5版(①:24ページ、②:29ページ)
- ◆内容 市内のNPOから寄せられたボランティアスタッフの募集情報  
(①:42団体、②:49団体)
- ◆配布先 市内公共施設、市民活動団体、民間施設ほか

サポーター(ボランティア)を求めるNPOと、地域・社会活動への参加のきっかけを求める方々をつなぐきっかけづくりとして、情報誌の編集・発行を行った。また、掲載情報をもとに一部の募集情報をもみじだよりにも掲載した。

## 2) 講座の開催、その他啓発に関すること

### ① みのおNPOフェスタ



中秋の1週間をフェスタ期間として開催。まだまだ残暑がある中、絶好の天気にも恵まれての開催となった。

参加・出展団体、来場者数と共に、過去最高の結果となった。

会場を4つに分けて、参加団体の特色を活かせるものとなるよう企画を打ち出し、各会場を盛り上げていくことができた。

- ◆日 程 9月21日(日)～28日(日)
- ◆会 場 みのお市民活動センター・かやのさんぺい橋センター玄関前・キューズモール エルステージ
- ◆参加団体 34団体(約150人)
- ◆参加者数 <21日>(4会場)3,600人、(クイズラリー)203組  
<期間中のべ来場者数>約5,000人
- ◆内 容 NPOの活動紹介パネル展示、体験、販売など  
<特別展示>「箕面百景」 協力:みのお市民まちなみ会議  
<ステージ> ジェンベサークルTalibe他  
音響等支援:あひるの会  
<全体企画>「ワンダフルツリー」  
協力:[VVV]ヴァイクラブ



### 〔部屋利用持ち込み企画(22日～27日)〕

- 9/22 「【体験ヨガ】頑張る自分に癒しのひととき(託児あり)」  
(A10ガサール)
- 9/23 「キッズフェスタ」(箕面おやこ劇場・ママトリエ・人と本を紡ぐ会)  
「CAP 地域向けおとなワークショップ」(ひとつぶのたね)
- 9/24 「ママのボランティア ハローワーク」(NPO法人はんもっく)
- 9/25 「手づくり健康アロマ&かんたん石鹸作り」  
(日本メディカルアロマセラピー協会関西支部)  
「子育て座談会&透ける紙で作るキャンドルスタンド」  
(NPO法人みのおシュタイナーこども園友愛会)
- 9/26 「いまさら聞けない PCメンテナンス」(シーエスエス)  
「種から花を咲かせよう!春に咲く花の種まき講座」(みのお園芸ファーム)



### 〔クロージングフォーラム(28日)〕

地域力を引き出す!これからのまちづくり

- ◆日時・会場 10:00～12:00 多目的室
- ◆参加者数 14人(11団体)
- ◆講 師 久 隆浩さん(近畿大学教授)



## ② 市民活動スキルアップ講座

### I. 市民社会講座「もっと知りたい！さまざまな社会貢献スタイル」



- ◆日 時 6月2日(月)17:30～20:00
- ◆会 場 大阪大学豊中キャンパス 大阪大学会館
- ◆講 師 松木 亮((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 7人

近年注目されている様々な社会貢献のあり方を事例と共に学び、グループワークもまじえて自分にあったスタイルを考えた。

### II. 「Facebook活用講座」



- ◆日 時 8月4日(月)14:00～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 有光 翼((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 13人

Facebookのしくみから、情報発信の変化やFacebookの必要性などを知り、団体の具体的事例をあげながら、有効な活用方法を学んだ。

### III. 「理解・共感を生むプレゼンのコツ」



- ◆日 時 10月8日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 永田 千砂さん  
(「障害者とともに」を考える企画グループちまちま工房代表)
- ◆参加者 13人

自分たちが何者で、何をしたいのか、一言で表すとどうい言葉なのか、を考え、シンプルに伝える事を学んだ。

### IV. 「参加者の力を生かす会議のすすめ方①②」



- ◆日 時 ①11月19日(水)19:00～21:00  
②12月17日(水)19:00～21:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 永田 千砂さん  
(「障害者とともに」を考える企画グループちまちま工房代表)
- ◆参加者 8人(のべ)

みんなで決めてみんなで進める会議のスキル・マインドを学んだ。

### V. 「決算・報告作成講座～決算時期の報告のまとめ方～」



- ◆日 時 2月24日(火)10:00～12:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 須貝 昭子((特活)市民活動フォーラムみのお)
- ◆参加者 9人

決算報告の基本的な考え方、決算書類の作成方法、領収書類の管理などを学んだ。

### 3) 相談に関すること

#### ① 専門家相談

2012年度に改正NPO法の施行に合わせNPO法人の会計担当者を対象にした学習&相談会を行ったが、2014年度もNPO法人の会計基準の啓発を兼ねて、学習&相談会を年度初めの4月に行った。NPO会計基準の導入について、理念的な話から移行方法などの具体的な指南まで、分かり易く説明してもらった。さらに、講座の後の時間を利用して、各団体から個別の相談に対応して頂いた。

#### I. 法人会計基準講座&専門家相談



- ◆日 時 4月28日(月)14:00~16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 会議室
- ◆講 師 荻野 俊子さん(NPO会計支援センター代表)
- ◆参加者 5団体(7人)

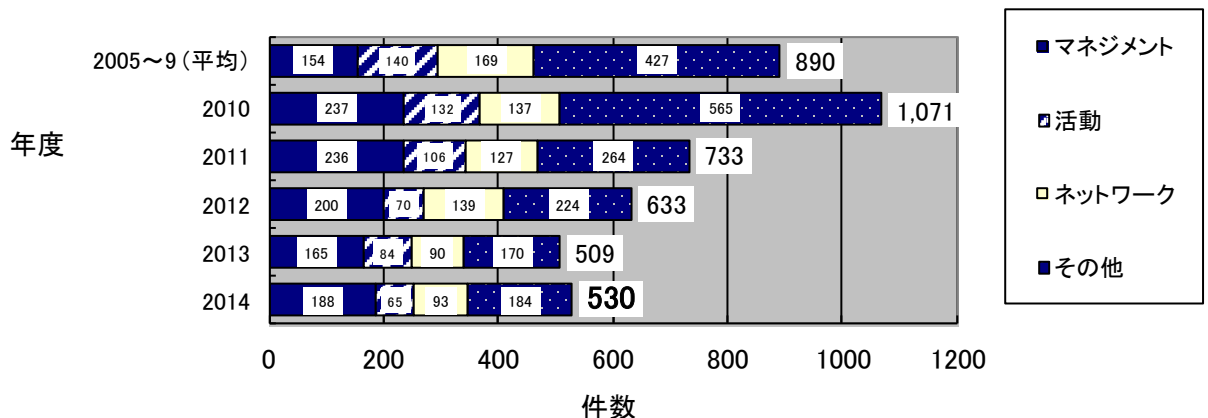
#### II. 税務専門家相談

- ◆日 時 3月27日(金)13:00~15:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター 応接室
- ◆講 師 山内 一浩さん(公認会計士)
- ◆参加者 2団体(4人)

#### ② 一般相談

事務局スタッフがセンター窓口などで市民活動に関する相談を受けた。支援金申請関係等「マネジメント」に関する件数が増え、合計件数でも前年度を上回った。

相談件数の推移(2005年度~2014年度)



#### 相談項目の説明(旧分類)

- マネジメント : 助成金申請、NPO条例登録、NPO法人化など
- 活動 : 団体立上げ、組織運営、団体の課題
- ネットワーク : 団体・個人・施設などの紹介
- その他 : 上記以外(NPOの現状、依頼、施設についての相談など)

《参考》新分類カテゴリー表

旧分類	大分類	中分類	内容(小分類)	説明			
ネットワーク	ネットワーク	ネットワーク	団体の紹介・仲介(団体から)	関係者・支援者の紹介・仲介(団体からの相談)			
			団体の紹介・仲介(個人から)	サポーター(ボランティア)希望者へ受入団体の紹介など(個人からの相談)			
			その他ネットワークについて	上記以外のネットワークづくりに関する相談			
マネジメント	組織管理	各種申請・手続き	NPO法人の設立	NPO法人制度についての説明、定款の作成についての助言、など(設立前)			
			NPO法人の運営・解散など	事業報告についての説明・助言、定款変更、解散についての相談、など(設立後)			
			NPO条例登録	NPO条例登録制度の趣旨・手続きの説明・助言など(登録前)			
			NPO条例登録変更など	NPO条例登録事項変更・削除の手続き等についての説明・助言など(登録後)			
			その他申請書類等の作成等について	その他公的機関等への申請書類の作成についての助言など(支援金・助成金申請は別カテゴリーへ)			
		会の運営・組織	会則等、運営ルール	会則の作成・変更についての助言、運営ルールの確立についての相談、など(きまりをつくる部分)			
			組織内コミュニケーション	組織内のコミュニケーション、会議の進め方、意思決定の仕組みについて、など(きまりをまわす、運用する部分)			
			会計管理・税務	会計処理の仕方、税務について、など			
			労務管理	職員の労務管理についてなど			
			その他会の運営について	上記に当てはまらない、会・組織の運営に関わる事柄について			
	資源	会員・サポーター等	会員獲得	新規会員の募集、会員数の維持、など			
			サポーターの獲得	サポーターの募集、維持について、など			
			その他関係者の巻き込み等について	上記以外の組織のステークホルダー(関係者)の巻き込みについて			
			支援金	支援金についての説明、申請に関する相談、報告についての相談、など			
		資金・物品調達	助成金(補助金)	(支援金以外)助成金、補助金についての情報、申請についての助言、など			
			物品調達	物品(パソコン、ソフトなど)調達について、事務所物件探しについて、など			
			寄附集め	寄附集めの方法・取り組みについてなど(相談者が取り組むもの)			
			その他資金・物品調達について	資金調達全般など、上記に当てはまらない資金・物品調達に関わることがらについて			
			活動	事業	事業	事業計画の作成	事業の立ち上げ(大まかな事業計画の作成)、事業計画の具体化、など
			その他	依頼・打診	依頼・打診(ソフト的部分)	事業の広報(参加者確保)	イベント等事業の参加者確保、呼びかけ方法について、など
その他事業について	その他の事業計画・実施に関わる課題についてなど						
センターの施設・備品について	講師、コーディネーターなどの依頼(フォーラムスタッフまたは組織に対して)						
センターの施設・備品について	センター施設や備品の使い方についての相談、依頼(フォーラムが管理するハード面についてのもの)						
問い合わせ等	市民活動の現状について	市民活動についての一般的な情報の提供(箕面市のNPO法人数は?など)、他NPO主催事業の案内、など					
	主催事業について	センターまたはフォーラム主催事業についての問い合わせ、相談					
	地域情報、他主催事業について	行政等NPOセクター以外が実施している事業についての問い合わせ(川床、かやの広場フリーマーケット、など)					
	行政施策について	箕面市等行政の施策についての問い合わせ(コミュニティバス、パブコメ、など)					
		その他一般的な問い合わせ等	上記に当てはまらない問い合わせ等				

## 4) 交流の促進に関すること

### ① 利用者協議会の開催

交流促進の位置づけでセンターの事務ブース利用団体、利用料減額認定団体<sup>(※)</sup>に呼びかけて開催。センター事業の周知を行うとともに利用者の意見・要望を伺い、また団体同士の情報交換の場ともなっている。

※ 利用料の減額は、箕面市内の非営利公益市民活動団体で、フォーラムみのおが認定した団体の利用について適用。減額分は、フォーラムみのおからの実質的な資金支援となっている。

※ 2014年度減額金額は、合計で135,745円(利用日起算)、減額認定団体は23団体。

回	日時	主な内容	参加者数
1	6月29日(日) 14:00~16:00	出席団体活動紹介、センター事業紹介、話題提供(予約システムに関して)、意見交換(団体の後継者不足について)、他	20団体 (23人)

### ② 子育て支援ネットワーク交流会

2009年度から就学前程度の子育て当事者を中心とする子育て支援団体を対象に、子育て支援に関わる課題をテーマに交流会を開催している。2011年度からは子育て当事者による団体以外にも参加団体を広げて年2回の交流会を開催していたが、この1年は情報発信の内容について、WEB上で意見交換を行った。

また、前年度まで事務局を担っていたNPO法人はんもつは、夢の実支援金交付事業である「みのお子育て支援ネットワーク」のサイトを立上げ、「子育て支援活動カレンダー」をスタートさせているが、掲載する子育て支援情報の収集提供の協力を行っている。

またNPOフェスタの期間中に企画を募集したが、子育て支援ネットワーク参加団体である「ママトリエ」の皆さんが中心となりネットワークを通じて参加団体を募って、9月23日にセンター館内と玄関前、かやのさんぺい橋を活用したイベント「キッズフェスタ」を開催した。

### ③ 地域資源活用による地域コミュニティの活性化

地域と市民活動の連携をより一層深めるため、自治会をはじめとする地域コミュニティの構成団体と地域課題の解決に向けて意見交流するのを目的に実施。2014年度は、大学と地域を繋ぐ交流を目的に連携を深めた。特に、昨年協力関係にあった日蘭学生会議のフォーラム開催には、テーマである高齢化社会に合わせて、箕面市多世代交流センターと連携し、来日するオランダ人学生のホストファミリー斡旋、フォーラムの通訳や広報等の協力を行った。

#### I. 日蘭学生・市民フォーラム「高齢化社会の未来を考える」



- ◆日時 8月22日(金) 14:00~16:00
- ◆会場 箕面市立多世代交流センター
- ◆参加者 40人

《内 容》 午前中は、稲ふれあいセンターの中にある「多世代交流センター」「ゆずの郷」を見学。  
午後から学生たちによるフォーラムを開催した。

《第1部》 オランダ人学生、日本人学生によるそれぞれの高齢化社会の現状と  
それを支える制度についてのプレゼンテーション

《第2部》 グループディスカッション

《第3部》 講演「日本の高齢化社会の現状と課題」

小林雄作さん(ゆずの郷施設長)

フォーラム終了後、ホストファミリー対面式を行った。

## II. 公開プレゼンテーション 2015

大学連携の一環として、大阪大学大学院言語文化研究科および外国語学部生の学生による公開プレゼンテーションの協力団体として参加した。

(1) 「DENMARK」デンマークを知ろう！～暮してわかったデンマーク人の生き方～



◆日 時 1月24日(土)13:30～16:00

◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室

◆参加者 30人

(2) 「INDONESIA」世界の文化を知ろう！～学生たちが見た“生きた学び”～



◆日 時 2月1日(日)13:30～15:30

◆会 場 みのお市民活動センター 多目的室

◆参加者 26人



## 5) 調査・研究

### ① 箕面市市民活動団体実態調査

今後のNPO支援策を検討する基礎資料とするため、市内の公益活動を行っている市民団体・グループを対象にアンケート調査を実施した。調査の設計や実施(配布等)にあたっては市と協働し、また箕面市非営利公益市民活動促進委員会(NPO促進委員会)でいただいた意見も反映した。その結果、アンケートはセンターとして団体の状況を把握するのみならず、市民がその情報を活用できるよう、一部を個別の回答も含めて公開するかたちで調査票を設計し、実施することとなった。また、もっとネット会議(市内中間支援組織事務局連絡会議)構成団体の協力を得て、それらの関連する公益団体へも調査票の配布を行った。

2015年2月までにセンターに返送された回収分については、自由記述分を除き3月18日のNPO促進委員会で中間報告を行った。2015年度には、これを補足するヒアリングも実施し、第2回収分も含めてNPO促進委員会に報告し、結果を公表する予定である。

◆調査票配布 〈第1次〉1月(251団体に送付)

〈第2次〉3月(もっとネット会議構成団体を通じ配布。約100部)

◆回答数 168団体(うち、第1回収分134団体)

◆調査項目

1. 団体の基礎情報(団体名、代表者名、法人格の有無・種別、活動開始年月、法人設立年月、連絡先(所在地、事務所/個人宅の種別)、電話、FAX、E-mail)、活動目的、活動内容)
2. 団体の活動の内容やスタイル(複数選択)
3. 現在主要な/将来主要としていきたい活動内容・スタイル(それぞれ上位3つ)
4. 団体の年間活動日数
5. 団体の活動分野(NPO法の特定非営利活動の種類に準拠)(複数選択)
6. 団体の主要な活動分野(上位3つ)
7. 団体の年間支出
8. 団体の活動資金収入源(複数選択)
9. 団体の収入源(現在主要なものおよび今後力を入れたいもの、それぞれ上位3つ)
10. 団体の組織規模(会員数、役員数、事務局スタッフ構成、参加ボランティア数)
11. 団体として困っていること・課題と感じていること
12. 主要な課題(上位3つ)の具体的内容とそれへの対策
13. 団体の今後の活動の展望
14. みのお市民活動センターまたは箕面市への要望等

## 6) 市民活動に係る支援に関すること

### ① 市民活動支援金交付事業



募集は前期、後期 2 回で、後期募集では「やってみなはれ！コース」(立ち上げ期対象のコース)のみ実施。

	募集	プレゼン・審査	申請数	交付数	申請額	交付決定額
前期募集	4/1～4/14	4/26	19 件	10 件	5,507,674 円	2,552,000 円
後期募集	9/1～9/30	10/18	5 件	4 件	431,900 円	220,000 円
合計			24 件	14 件	5,939,574 円	2,772,000 円

※(支援金原資)2,500,000 円+(前年度繰越)327,850 円-(交付額)2,772,000 円=55,850 円は、次年度へ繰越

【2014 年度交付事業・団体一覧】 ※(団体名)「(事業名)」<(交付決定額)> の順で記載

〈前期募集分〉 ☆…やってみなはれ！コース、★…よっしゃ！応援しよ コース

- ☆[VVV]ヴィークラフト『ゾウの森とポテトチップス』の著者、横塚真己人さん講演会<100,000 円>
- ☆坊島自治会「講演会:(仮題)働く環境の変化と協働参画社会ー仕事と私生活のバランスや地域活動を考えるー」<63,000 円>
- ☆牧落自治会連合会「本当に役立つ防災訓練及び勉強会事業」<100,000 円>
- ★書道の会「大筆に挑戦！！でっかく書こう会+(プラス)」<200,000 円>
- ★特定非営利活動法人とどろみの森クラブ「セラミックビーズを用いた清浄野菜の水耕栽培と環境啓発」<300,000 円>
- ★さくら通りカフェ委員会「さくら通りカフェ委員会」<99,000 円>
- ★あひるの会「小中規模イベント行事の企画・運営・音響技術の支援」<400,000 円>
- ★キッズ&子育て応援隊 MerryTime「ユニークな「キャリア教育プログラム」の実践による地域のネットワーク構築」<450,000 円>
- ★タッキー816 応援団「箕面発「防災ラジオドラマを作ろう」プロジェクト」<120,000 円>
- ★NPO法人はんもっく「子育てグループ&子育て支援団体つながり作り事業」<720,000 円>

〈後期募集分〉 やってみなはれ！コースのみの募集

- ☆ぼっぶんポケット「スポーツコンディショニングトレーナーによる親子のからだ作り」<70,000 円>
- ☆箕面船場活性化プロジェクト実行委員会「箕面船場活性化プロジェクト・「箕面船場マルシェ」」<30,000 円>
- ☆ダウン症児応援プロジェクトめばえ 21「ダウン症児の「やってみなはれ」応援教室」<100,000 円>
- ☆自然の中で生活を考える会「自然を愛し守る活動家を募る」<20,000 円>

### ② みのお市民活動支援金成果報告会

- ◆日 時 3 月 28 日(土)13:00～16:00
- ◆会 場 みのお市民活動センター フレキシブルコーナー
- ◆報 告 14 団体
- ◆コメンテーター 河合 将生さん(office musubime代表、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)  
浜田 進士さん(子どもの人権ファシリテーター、みのお市民活動支援金交付検討会議委員)

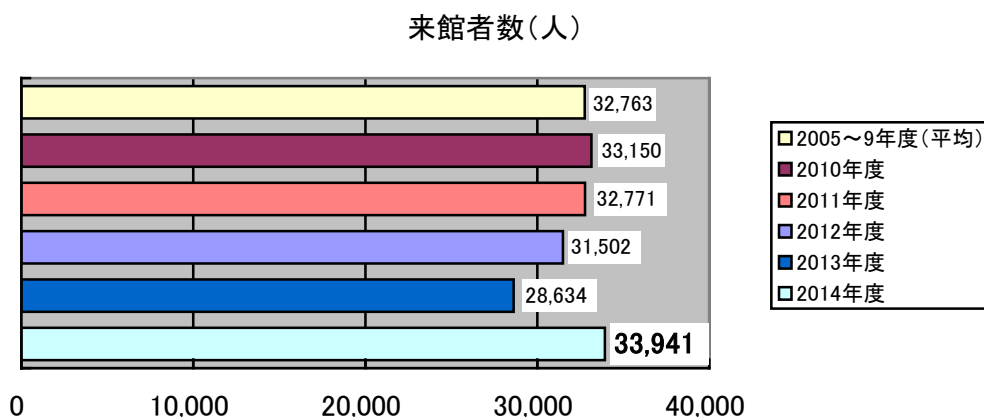
2014 年度に支援金の交付を受けた全ての団体が参加し、交付事業の成果の発表を行った。  
コメンテーターの質疑応答によって、励ましや事業のヒントをいただいた。

## 7) 場所・施設の提供(センターの施設管理)

### ① センター管理業務

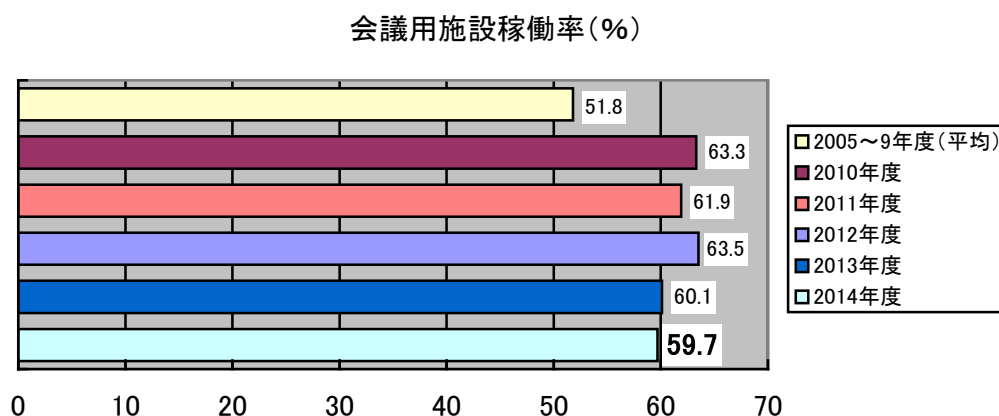
前年度末より新しい公共施設予約システムが導入され、2014年6月利用分より、営利利用の解禁等、新しい運用をスタートさせた。

#### I. センター来館者数



来館者数は、過去3番目の多さであった。次項で述べるように会議用施設稼働率は伸びていないが、多様な目的で多くの市民が来館されたものと思われる。

#### II. 会議用施設稼働率



会議用施設稼働率は、2009年度以来久しぶりに60%を割り込んだ。稼働率には様々な要因が絡むが、今のところ新しい施設予約システムの導入と運用ルールの変更は、みのお市民活動センターにおいては稼働率の向上という結果につながっていない。月毎では3月の稼働率について、前年に比べて10.8%低下と2ケタ以上の落ち込みを記録している。

### III. 活動用施設利用状況(2015年3月末現在)

	利用料(月額)	総数	利用数				
			2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度
事務ブース	5,100円 (3年超は8,200円)	12	12	12	11	12	12
倉庫	510円	24	24	24	24	24	24
ロッカー	510円	32	25	21	21	18	19
メールボックス	無料	48	39	42	43	44	44

事務ブースは、3月末日をもって1団体(ブース)が退去となっており、2015年度は11ブース利用でスタートした。倉庫、ロッカーともに若干の利用団体の入替があった。

### IV. 付属設備利用状況

《利用料金》

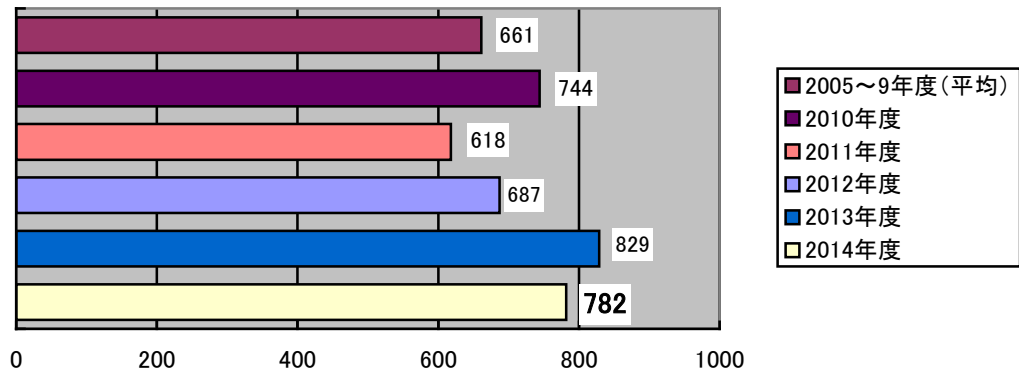
※単位は千円(100円の単位で四捨五入)

	2005~9年度平均	2010年度	2011年度	2012年度	2013年度	2014年度 (対前年度比)	2005~9年度平均からの増加率
印刷機	661	744	618	687	829	782 (94.3%)	118.3%
コピー機	219	399	307	242	228	231 (101.3%)	105.5%

※比率は四捨五入後の料金で計算し、小数第2位で四捨五入した値。

印刷機利用はやや減少、コピー機の利用は微増となった。前年度に引き続き、多くの方々にご利用いただいている。

印刷機利用料金(千円)



コピー機利用料金(千円)

